



私の図書館の活用法

理学療法学科 3年

加藤 晴輝

KATO HARUKI



私は普段図書館を勉強場所として使用しているのですが、今回はそんな私が感じている図書館で勉強することのメリットを説明させていただきます。

まず、私にとって図書館の大きな魅力は高い志を抱いて黙々と勉強している人がたくさんいる事です。私は家で一人で勉強するのが苦手朝から図書館を利用するのですが、朝到着するともうすでに黙々と勉強している人がたくさんいます。頑張るという行為は自分で作るものですが、周りにそういう人がいるとさらに刺激になり、自分ももっと頑張ろうという気持ちにさせてもらっています。

また、わからないところをすぐ友達に聞いたりできるのも図書館のよさです。

テスト期間にはたくさんの学生が図書館を利用しているので大体自分の学科の友達もいます。何か困ったらぜひ友達に聞いてみましょう。自分にはなかった考え方や意見からたくさんのヒントを受けとることができるとともに、納得いくまで話し合うことによりお互いに理解を深めることができます。さらに、自分が知らなかったテス

トにでるところを教えてくれたり、逆に教えたりすることができ、お互いにいい影響を与えることができます。自分が相手に何かを与えることができるときはうれしい気持ちになりますし、受け取ったときは感謝でいっぱいになります。そんな気持ちを相手に伝えることができるとさらに互いの関係が円滑になるかもしれません。

最後に図書館を使うメリットは近くにたくさん専門書があることです。新入生の方はスマホがあれば十分だと思うかもしれませんが、実は大学で学ぶことはかなり専門的でありネットに情報がなかったり、間違っている情報が載っていたりすることがたくさんあります。実際にレポートを書くときの参考文献は基本的にネットのサイトでは通用せず、しっかりとした論文や専門書でなければいけません。だからこそ最新の専門書が近くにあることは、調べものをするときに時短になりますし、信用できる情報を確実に集めることができるというメリットがあります。